

国語科 1学年 評価計画

内容のまとめ・単元／観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標			
言葉に出会うために 学びをひらく 新しい視点で 情報社会を生きる 言葉に立ち止まる 読書生活を豊かに 心の動き	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけていることとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	筋道立てて考える力や豊に感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができる。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
評価規準			
	<ul style="list-style-type: none"> 指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 ((1) エ) 比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ((2) イ) 	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 (A (1) ア) 「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 (B (1) ウ) 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に集めた材料を整理し、学習の見通しをもって報告しようとしている。 粘り強く自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学校の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。
評価方法			
	小テスト・定期考査・作文等	小テスト・定期考査・作文・授業ワークシート等	観察・授業ワークシート・ノート等
目標			
筋道を立てて いにしえの心にふれる 価値を見出す 読書に親しむ 自分を見つめる 振り返り	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけていることとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	筋道立てて考える力や豊に感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができる。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
評価規準			
	<ul style="list-style-type: none"> 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している ((3) オ) 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ((2) ア) 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。 (C (1) ア) 「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。 (A (1) エ) 	<ul style="list-style-type: none"> 粘り強く文章の要旨を把握し、学習の見通しをもって理解したことを報告しようとしている。
評価方法			
	小テスト・定期考査・作文等	小テスト・定期考査・作文・授業ワークシート等	観察・授業ワークシート・ノート等